

企画提案公募に関する質問への回答

(令和7年3月 6日掲載)

資料名	質問内容	回答
公募要領	[基準値：収縮期血圧140mmHg、拡張期血圧90mmHg]と記載があるが、仮にこの数字を広報上の原稿に使用することは問題はないか？	問題ありません。 [基準値：収縮期血圧140mmHgまたは拡張期血圧90mmHg]については、高血圧治療ガイドライン（日本高血圧学会、2019）に基づく数値となっており、この基準を超えた場合には高血圧治療が必要です。
公募要領	啓発チラシ及びポスターに使用するキャッチコピーについて 青森県では「イナーシャ」を用いた普及活動をしておられるが、現在、県民に対してどの程度認知されているとお考えか。	「イナーシャ」は県民に対して情報発信を始めたばかりであり、浸透していないと考えています。この機会に浸透させたい言葉ではありますが、より県民の方に分かりやすい表現があれば、ご提案いただいても結構です。「イナーシャ」の中でも「臨床的・イナーシャ」について広く県民の皆様にご存知いただきたいと考えています。今回の企画を契機に認知度を高められるような企画提案をお願いします。 「イナーシャ」は、「惰性」と訳され、高血圧診療における「臨床的・イナーシャ」は「高血圧症にも関わらず治療開始しない」「治療を強化せず様子を見る」ことを意味する【治療イナーシャ】と「難治性・治療抵抗性高血圧の減員を精査しない」を意味する【診断イナーシャ】が含まれます。